

科目区分	専門教育科目	科目名	子ども家庭福祉		科目コード	22Y308	担当者	南條 恵			
対象学生	幼児教育学科 1年生	学期区分	前期		単位数	2	担当形態	単独			
		授業形態	講義								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択				
						免許・資格要件	社会福祉主事任用資格、保育士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
子ども家庭福祉に関する法令や制度、施策、また児童福祉の歴史など子ども家庭福祉の専門職として必要な基本的な知識や倫理等を修得する。 保育士資格の根拠法である児童福祉法の理念を理解し、実践につなげることができるようにする。						1. 「 良心 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現力・判断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	子ども家庭福祉の目的や歴史を理解する。										
2.	児童福祉法をはじめとする関連法令、および制度を理解する。										
3.	子ども家庭福祉の専門職としての保育士の役割を理解する。										
4.						○		◎		○	
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度（20%） 定期試験（80%）					
スライドを用いた講義を基本とするが、より理解を深めるため随時映像資料を取り入れる。											
課題等への対応						授業外学修時間					
提出物は内容を確認し返却する。授業で紹介・活用することがある。						週30分程度					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	現代社会と子ども					子どもをとりまく現代社会の課題について復習する					
第2回	子どもとは何か					子ども観、子どもの人権について復習する					
第3回	諸外国における子ども家庭福祉の歴史					主にイギリス、アメリカの子ども家庭福祉の歴史について復習する					
第4回	わが国における子ども家庭福祉の歴史（明治期～大正期）					わが国の子ども家庭福祉の歴史について復習する					
第5回	わが国における子ども家庭福祉の歴史（～第二次世界大戦後の混乱期）					わが国の子ども家庭福祉の歴史について復習する					
第6回	子ども家庭福祉に関わる国の施策①（1950年代以降）					子ども家庭福祉にかかわる国の施策について復習する					
第7回	子ども家庭福祉に関わる国の施策②					子ども家庭福祉にかかわる国の施策について復習する					
第8回	子ども家庭福祉を支える主要な法律					子ども家庭福祉に関する法律について復習する					
第9回	子ども家庭福祉に関わる実施機関					子ども家庭福祉に関わる実施機関について復習する					
第10回	社会的養護と乳児院					DVD視聴後レポートを提出する					
第11回	多様な保育ニーズへの対応					保育施設の種類について復習する					
第12回	子育て支援事業					子育て支援事業について復習する					
第13回	子どもを取り巻くさまざまな状況（貧困・虐待）					課題についてレポートを提出する					
第14回	ソーシャルワークの視点					ソーシャルワークについて復習する					
第15回	子ども家庭福祉と地域社会					地域社会のあり方について復習する					
試験	定期試験を実施する										
教科書	新版 よくわかる 子ども家庭福祉 [著者]吉田幸恵・山縣文治 [出版社]ミネルヴァ書房					受講生へのメッセージ 保育士は子ども家庭福祉の専門職です。一人一人の子どもの人権と最善の利益を守ることについて、一緒に考えましょう。					
参考書等	『保育所保育指針』厚生労働省 『幼保連携型認定子ども園教育・保育要領』内閣府										